

令和4年度 釧路高専出前授業 指導案
中学生向け

テーマ：「 朗読にチャレンジ 」

講師：一般教育部門 小田島 本有

1. 指導目標

朗読を実際に体験してもらうことで、その魅力を理解してもらう。

2. 指導内容

講師の朗読、生徒の朗読とアドバイスを通じてその魅力を味わってもらう。

3. 学習キーワード

語り手、聴き手、朗読会

4. 授業展開

段階	学 習 活 動	留 意 点	時 間
学校 PR			5分程度
導入	・自己紹介 朗読会活動に関わるようになった経緯 朗読会活動から学んだもの	自らの朗読会活動について紹介する。	10分
展開	・呼吸法、体操 体をリラックスさせることが大切 ・講師の朗読 読む速さ、声の大きさ、間の取り方、聴き手への意識 ・生徒全員で朗読 とにかく大きな声で読むことを目標とする。 ・特定の生徒の朗読 個々に応じてアドバイス	朗読は人に聴いてもらうものなので、まずは心をオープンにすることを目標にする。	30分
まとめ	今後の朗読会活動 生徒の積極的な参加を呼びかける 「釧路を朗読の街に」		5分

計 50分